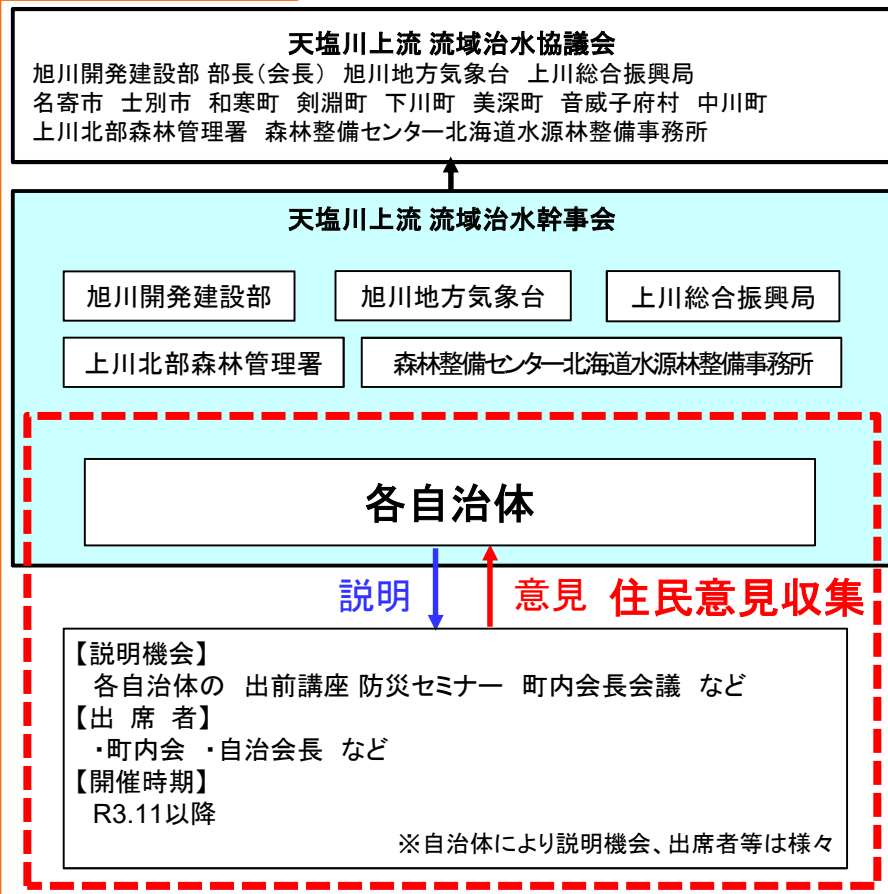


・流域治水協議会に参画している各自治体が主体となって行う地域防災セミナー等にて、地域住民の質問・意見を収集し、その意見を流域治水協議会で共有する。今回、11月末迄の状況を共有し、今後も取組みを続けていく。

## 住民意見収集方法



## 住民への照会内容

- ・「流域治水」の方向性、「流域治水」の施策のイメージの説明
- ・天塩川(上流)水系流域治水プロジェクトの提示
- ・各自治体における取り組み説明
- ・その他、セミナーなどの会議目的に沿った関係取り組み事例の紹介
- ・上記説明への質問・意見の収集

## 目的

「流域治水とは」を分かりやすく説明し、まずは知ってもらい、「流域治水」や「プロジェクト」に対する質問や意見を聞き取ることにより、住民理解の促進とプロジェクトへの反映について協議することを目的とする。

## 11月末までの実施状況

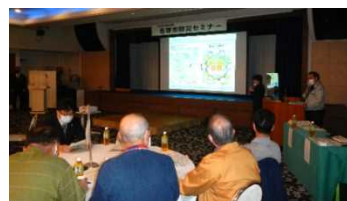
### 【取組み状況】

取組み実績有り自治体数 2自治体 / 天塩川上流域 8自治体

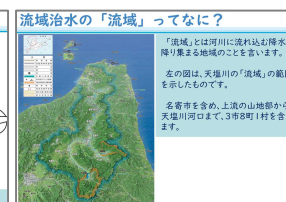
※昨今の新型コロナ感染対策等により、予定していた会議が延期や中止になった自治体が多数あり。今後、状況を見て引き続き取組みを継続していく。

### 【自治体での取組み例】

既存の防災セミナーや町内会長会議を活用し、なるべく分かり易い資料を使用して流域治水について説明



防災セミナーの様子



使用資料の例

### 【住民からの意見・質問】

- ・「大災害に対する備えも良いが、高頻度の水害に対する避難などはどうしたらよいか。」という質問有り。

※このような住民意見についても、今後対応について協議会で協議